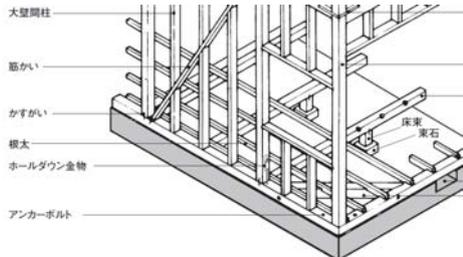
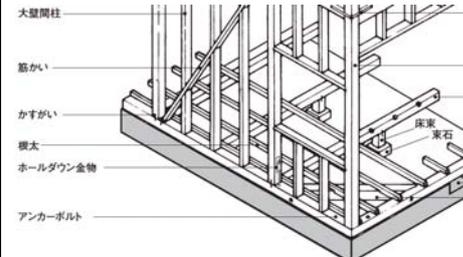


【お詫びと訂正】

この度はインテリアコーディネーターハンドブック統合版をご購入いただきありがとうございました。掲載内容につきまして、一部誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

正誤表 <下巻>の訂正(平成30年4月16日時点)

◇適用ハンドブック：初版(H25.11.20発行)～第6刷(H29.7.1発行)

章	頁	行・図表番号	誤	正
-	巻頭	「編集にあたって」右ページ8行目	ここで取り上げ解説してある	ここで取り上げ解説してある。
-	目次	下から2行目	<b>2</b> 吸音材と遮音材	<b>2</b> 吸音材
6	4	右上から12行目	森林面積が大きく良質の木材を豊富に産出する、	森林面積が大きく良質の木材を豊富に産出する。
6	4	右上から15行目	組積造は敬遠された、	組積造は敬遠された。
6	5	図表6-3	 <p>大壁間柱 筋かい かすがい 根太 ホールダウン金物 アンカーボルト</p>	 <p>大壁間柱 筋かい かすがい 根太 ホールダウン金物 アンカーボルト</p> <p>画像の根太の一部を削除</p>
6	24	左下から3行目	ボルトランドという名前は、	ボルトランドという名前は、
6	25	左下から15行目	現在圧縮強度、100N/mm <sup>2</sup> 以上のものもつくれる。	現在、圧縮強度、100N/mm <sup>2</sup> 以上のものもある。
6	26	左上から2行目	① 配筋	削除
6	56	左上から1行目	<b>2</b> 吸音材と遮音材	<b>2</b> 吸音材
6	56	左下から10行目	1) 多孔質吸音材	削除
6	85	右上から4行目	b.特殊加工壁紙、ガラスフィルムなどがある。	b.特殊加工壁紙、ガラスフィルムなど
6	86	右下から3行目	9.5mm、と12.5mmで、	9.5mmと12.5mmで、
6	92	右下から11行目	下地を調整する、	下地を調整する。
6	93	右上から12行目	パテの必要とならない平滑な塗装面では	パテを必要としない平滑な塗装面では
7	137	図表7-78	給水圧力 (KPa)	給水圧力 (kPa)
7	145	右上から1行目	一戸建て住宅では器具数も少なく、落差も小さい為、通気管を設けることはほとんどないが、集合住宅や大きな建物では忘れてはいけない設備である。	一戸建て住宅で器具数が少なく、落差が小さい場合は、通気管を設けないこともあるが、集合住宅や大きな建物では必要な設備である。
7	177	左上から18行目	あるため、狭い隙間に入れて	あるため、狭い隙間に入れて
7	182	左下から9行目	さらさわるため、	さらされるため、
7	208	左下から1行目	リフォーム時などの	リフォーム時などの
8	210	右下から3行目	おのおの建築設計図書は、	おのおの建築設計図書は、
8	236	左下から4行目	の例である。。照明による	の例である。照明による
-	266	中列の上から5行目	遮音材……………56	削除